令和4年度

鹿屋市水道事業会計決算書

鹿屋市水道事業

目 次

水道事業決算書

注記 • • • • • • • • • • • • • • • • • • •									•								•	•			•		•	•			•	1
令和4年度鹿屋市水道事業貸借対照表			•	•			•	•	•		•		•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	7
令和4年度鹿屋市水道事業剰余金処分計	算書		•	•			•	•	•		•		•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	6
令和4年度鹿屋市水道事業剰余金計算書	•		•	•			•	•	•		•		•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	5
令和4年度鹿屋市水道事業損益計算書			•	•			•	•	•		•		•	•	•		•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	3
令和4年度鹿屋市水道事業決算報告書	• •	• •	•	•	• •	• •	•	•	•	• •	•	• •	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	• •	•	•	•	•	•	1

令和4年度鹿屋市水道事業決算報告書(消費税込)

(1) 収益的収入及び支出

収入 (単位:円)

			予	算	額				
	X	分	当 初 予 算 額	補正予算額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額 に係る財源充当額	合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
第二	1款水	道事業収益	1,817,641,000	7,400,000	0	1,825,041,000	1,821,865,170	△ 3,175,830	
É	第1項	営業収益	1,746,259,000	△ 194,400,000	0	1,551,859,000	1,540,026,630	△ 11,832,370	うち、仮受消費税及び地方消費税 138,590,184円
É	第2項	営業外収益	71,371,000	169,800,000	0	241,171,000	249,178,262	8,007,262	うち、仮受消費税及び地方消費税809,035円
É	第3項	特別利益	11,000	32,000,000	0	32,011,000	32,660,278	649,278	うち、仮受消費税及び地方消費税 688円

支出 (単位:円)

			予		, =	算	客	Ą					
	区 分	当 初予算額	補 正 予 算 額	予備費 支出額		地企24年のより、出一次 第3 定る 第3 定る 額	小計	地 立 注 発 発 の よ 越 に 繰 に 繰 に に に に に に に に に に に に に	合 計	決 算 額	地方公営 企業第2 項のよ リニ 経 製 に 越 額 額 額 額 額 額 額 額 額 額 額 額 額 額 額 額 額 る	不用額	備考
第1	款 水道事業費用	1,605,702,000	48,000,000	0	0	0	1,653,702,000	0	1,653,702,000	1,557,038,797	0	96,663,203	
第	1項 営業費用	1,504,148,000	20,300,000	0	0	0	1,524,448,000	0	1,524,448,000	1,448,848,087	0	75,599,913	うち、仮払消費税及び地方消費税 53,853,152円
第	2項 営業外費用	86,444,000	0	0	0	0	86,444,000	0	86,444,000	81,352,342	0	5,091,658	
第	3項 特別損失	110,000	27,700,000	140,000	0	0	27,950,000	0	27,950,000	26,838,368	0	1,111,632	うち、仮払消費税及び地方消費税2,415円
第	4項 予備費	15,000,000	0	△ 140,000	0	0	14,860,000	0	14,860,000	0	0	14,860,000	

(2) 資本的収入及び支出

収入

(単位:円)

		予	,	算	額				
区分	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る 財 源 充 当 額	継続費逓 次繰越額 に係る財 源充当額	合 計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
第1款 資本的収入	32,904,000	0	32,904,000	0	0	32,904,000	33,192,994	288,994	
第1項 負担金	21,600,000	0	21,600,000	0	0	21,600,000	21,791,000	191,000	
第2項 補助金	826,000	0	826,000	0	0	826,000	680,000	<i>'</i>	
第3項 固定資産 売却代金	10,000	0	10,000	0	0	10,000	253,410	243,410	うち、仮受消費税及び地方消費税 23,038円
第4項 出資金	10,468,000	0	10,468,000	0	0	10,468,000	10,468,584	584	

支出 (単位:円)

		予	算	額			翌年度繰越額		
区分	当初予算額補	正 子 算 額 額	小計	地方 会条 26条 26条 25第 規る額 定に 越 を 機 数	合計	決算額	地介金 (1) 地介 (2) 地介 (2) を (2) を (2) を (2) を (3) を (4) を	今 不用額	備考
第1款 資本的支出	989,753,000 🗸	△ 17,000,000 0	972,753,000	0 0	972,753,000	905,690,217	0 0	0 67,062,783	「うち、仮払消費税
第1項 建設改良費	811,116,000	△ 17,000,000 0	794,116,000	0 0	794,116,000	727,053,303	0 0	0 67,062,697	14 イドキャー十二次 連手号
第2項 企業債償還金	178,637,000	0 0	178,637,000	0 0	178,637,000	178,636,914	0 0	0 86	_

資本的収入額が資本的支出額に不足する額872,497,223円は、過年度分損益勘定留保資金496,328,202円、減債積立金178,636,914円、建設改良積立金 137,394,841円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額60,137,266円で補てんした。

令和4年度鹿屋市水道事業損益計算書(消費税抜)

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

								(単位・口)
1		営	業	収	益			
	(1)	給	水	収	益	1, 368, 649, 675		
	(2)	その) 他 営	業収	益	32, 786, 771	1, 401, 436, 446	
2		営	業	費	用			
	(1)	原力	、及 ひ	洋 浄 水	費	309, 624, 631		
	(2)	配力	、及 ひ	総 水	費	251, 865, 376		
	(3)	総	係		費	256, 474, 708		
	(4)	減	価 償	却	費	538, 303, 796		
	(5)	資	産 減	え 耗	費	38, 726, 424	1, 394, 994, 935	
		営	業	利	益			6, 441, 511
3		営	業外	収	益			
J	(1)					1 226 222		
	(1)			び配当	寸 並	1, 226, 222		
	(2)	土	也物	件 収	益	211, 429		
	(3)	長其	月前 受	金戻	入	32, 905, 199		
	(4)	他 :	会 計	補 助	金	193, 495, 644		
	(5)	雑	収		益	20, 571, 559	248, 410, 053	

				(単位:円)
4	営 業 外 費 用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	38, 085, 142		
(2)	雑 支 出	19, 610, 195	57, 695, 337	190, 714, 716
	経 常 利 益			197, 156, 227
5	特 別 利 益			
(1)	固定資產売却益	1,500		
(2)	過年度損益修正益	32, 658, 090	32, 659, 590	
6	特 別 損 失			
(1)	固定資產売却損	143, 128		
(2)	減 損 損 失	7, 647, 273		
(3)	過年度損益修正損	19, 045, 552	26, 835, 953	5, 823, 637
	当 年 度 純 利 益			202, 979, 864
	その他未処分利益剰余金変動額			316, 031, 755
	当年度未処分利益剰余金			519, 011, 619

令和4年度鹿屋市水道事業剰余金計算書(消費税抜)

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

										剰	余 金				(井)広・11)
						資本金		資 本 乗	1 余金			利 益	剰 余 金		資本合計
						貝坐並	受贈財産評価額	工 事 負担金	補助金	資 剰余金 合 計	減 債 積立金	建設改良 積 立 金	未処分 利 益 剰余金	利 剰余金 合 計	資本占訂
前	年	声 度	末	残	高	12, 604, 577, 948	71, 601, 523	99, 108, 231	6, 999, 834	177, 709, 588	0	0	621, 155, 123	621, 155, 123	13, 403, 442, 659
前	年	声 度	処	分	額	305, 123, 368	0	0	0	0	178, 636, 914	137, 394, 841	△ 621, 155, 123	△ 305, 123, 368	0
	議	会の議	決によ	る処分	額	305, 123, 368	0	0	0	0	178, 636, 914	137, 394, 841	△ 621, 155, 123	△ 305, 123, 368	0
		資本	金 へ	の組	入	305, 123, 368	0	0	0	0	0	0	△ 305, 123, 368	△ 305, 123, 368	0
		減債和	責立。	金の積	立	0	0	0	0	0	178, 636, 914	0	△ 178, 636, 914	0	0
		建設改	良積	立金の積	立	0	0	0	0	0	0	137, 394, 841	△ 137, 394, 841	0	0
処		分:	後	残	高	12, 909, 701, 316	71, 601, 523	99, 108, 231	6, 999, 834	177, 709, 588	178, 636, 914	137, 394, 841	(繰越利益剰余金) 0	316, 031, 755	13, 403, 442, 659
当	年	F 度	変	動	額	10, 468, 584	0	0	0	0	△ 178, 636, 914	△ 137, 394, 841	519, 011, 619	202, 979, 864	213, 448, 448
	積:	立金使	き 用 名	質の振	替	0	0	0	0	0	△ 178, 636, 914	△ 137, 394, 841	316, 031, 755	0	0
	<u> </u>	般会計	出資	金の受	入	10, 468, 584	0	0	0	0	0	0	0	0	10, 468, 584
	特	別会	計の	編入	増	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当	年 月	度 糸	1 利	益	0	0	0	0	0	0	0	202, 979, 864	202, 979, 864	202, 979, 864
当	年	声 度	末	残	高	12, 920, 169, 900	71, 601, 523	99, 108, 231	6, 999, 834	177, 709, 588	0	0	(当年度未処分利益剰余金) 519,011,619	519, 011, 619	13, 616, 891, 107

⁽注) 1 この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものであること。

² 議会の議決による処分額の欄は、法第32条第2項の規定により議決による処分を行ったものについて、それぞれ記載するものであること。

令和4年度鹿屋市水道事業剰余金処分計算書(消費税抜)

(単位:円)

							資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当		年	度	末	残	高	12, 920, 169, 900	177, 709, 588	519, 011, 619
議	会	の	議決に	z	る処	分 額	316, 031, 755	0	△ 519, 011, 619
		資	本 金	^	Ø ;	組入	316, 031, 755	0	△ 316, 031, 755
		減	債 積	立。金	き の	積 立	0	0	△ 169, 450, 634
		建	設 改 良	積 立	金の	積 立	0	0	△ 33, 529, 230
処		—— 分	分 後	Z	残	高			(繰越利益剰余金)
<u>کاتا</u>		<u></u>	J 13	z 	7天	同	13, 236, 201, 655	177, 709, 588	0

(注) この計算書における△表記は、減少又は欠損を示すものであること。

令和4年度鹿屋市水道事業貸借対照表(消費税抜)

(令和5年3月31日)

(単位:円)

		資	産の部	
1	固 定 資 産			
((1) 有 形 固 定 資 産			
	イ土 地	632, 278, 114		
	減損損失累計額	△ 14, 543, 133	617, 734, 981	
	口建物	1, 382, 906, 319		
	減価償却累計額	\triangle 529, 764, 459		
	減損損失累計額	\triangle 5, 610, 265	847, 531, 595	
	ハ構築物	23, 523, 624, 534		
	減価償却累計額	\triangle 12, 948, 882, 540		
	減損損失累計額	\triangle 29, 315, 998	10, 545, 425, 996	
	二機械及び装置	2, 481, 726, 327		
	減価償却累計額	\triangle 1, 635, 609, 022		
	減損損失累計額	\triangle 8, 985, 864	837, 131, 441	
	ホ車 両 運 搬 具	47, 544, 474		
	減価償却累計額	$\triangle 31, 361, 499$	16, 182, 975	
	へ工具器具及び備品	193, 638, 040		
	減価償却累計額	\triangle 72, 654, 847	120, 983, 193	
	ト建 設 仮 勘 定	<u> </u>	131, 547, 296	
	有形固定資産合計		· · · · ·	13, 116, 537, 477

(2) 無 形 固 定 資 産	
イ電 話 加 入 権 723,751	
口施 設 利 用 権 165,228	
無形固定資産合計 888,979	
(3) 投資その他の資産	
イ投資有価証券100,000	
投資その他の資産合計 100,000	
固定資産合計 13,117,	526, 456
2 流 動 資 産	
(1) 現 金 預 金 2,984,916,095	
(2) 未 収 金 348, 592, 044	
未収金貸倒引当金 △ 4,912,704 343,679,340	
(3) 貯 蔵 品 9,814,065	
(4) その他流動資産 1,100,000	
流 動 資 産 合 計 3,339,	509, 500
資 産 合 計 16,457,	035, 956

負債の部

定 負 債	
業 債	
設改良費財源に充て ための企業債	1, 685, 927, 709
とこのの企業値	
₹職給付引当金	251, 655, 000
定 負 債 合 計	
· 是 真 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	
設改良費財源に充て ための企業債	169, 450, 634
盐 盐 金	61, 529, 345
当 金	
5 引 当 金	17, 023, 333
定福利費引当金	3, 502, 909
当 金 合 計	20, 526, 242
の他流動負債	5, 361, 774
動 負 債 合 計	
延 収 益	
期 前 受 金	2, 035, 181, 896
期前受金収益化累計額	\triangle 1, 389, 487, 751
! 延 収 益 合 計	
债 合 計	

資本の部

						(単位:円)
6	資	本	金			12, 920, 169, 900
7	剰	余	金			
(1) 資 本	剰 余	金			
	イ受贈り	才産 評 価	額	71, 601, 523		
	ロエ事	負 担	金	99, 108, 231		
	ハ 補助金	(国・県・戸	†)	6, 999, 834		
	資本乗	引 余 金 合	計		177, 709, 588	
(2) 利 益	剰 余	金			
	イ 当年度未	処分利益剰多	余金	519, 011, 619		
	利益乗	引 余 金 合	計		519, 011, 619	
	剰 余	金 合	計			696, 721, 207
	資 本	合	計			13, 616, 891, 107
	負債	資 本 合	計			16, 457, 035, 956

注記

【令和4年度(令和4年4月1日~令和5年3月31日)】

I 重要な会計方針

- 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法 貯蔵品 移動平均法による原価法
- 2 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法(車両運搬具のみ定率法)
- ・主な耐用年数

建物 8~65年

構築物 3~60年

機械及び装置 5~40年

- 3 引当金の計上方法
 - (1) 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、鹿児島県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

Ⅱ 貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると 見込まれる額は、203,229,474円である。

- 2 引当金の取崩し
- (1) 賞与引当金

令和4年6月において、期末手当及び勤勉手当として21,301,798円を支給することとなったため、賞与引当金15,374,252円を取崩した。

(2) 法定福利費引当金

令和4年6月において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として4,133,076円を支給することとなったため、法定福利費引当金2,993,177円を取崩した。

(3) 貸倒引当金

令和4年度において、不納欠損による損失として、貸倒引当金892,963円を取崩した。

- Ⅲ リース契約により使用する固定資産
 - 1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 賃貸借処理を行なっている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年內 1,123,320円

1年超 3,650,790円

計 4,774,110円